

## 生命保険に関する研究助成制度の平成27年度助成者 決定

公益財団法人生命保険文化センター(代表理事・鈴木勝康)では、学術振興事業の一環といたしまして、若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的として、平成13年度から助成金による学術助成事業を行っております。今年度は下記の12件(うち共同研究1件)に助成を行うことを決定いたしました。

注)研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

### 記

#### 平成27年度 助成者・研究テーマ

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	Gilmour Stuart	東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室	助教	日本の小地域レベルにおける死亡率の傾向の解明と生命保険への影響及び示唆
2	王 学士	東京大学大学院法学政治学研究科	博士後期課程	保険金詐欺的請求の規律に関する一考察 —英米法を参考に—
3	佐藤 雅俊	帝塚山大学経済学部	非常勤講師	ドイツにおける「保険競争法」に関する研究について
4	清水 太郎	上智大学大学院法学研究科	博士後期課程	保険契約における「重過失」の意義
5	新里 隆	一橋大学森有礼高等教育国際流動化センター	専任講師	生命保険会社に代表される危険回避型機関投資家の最適資産運用法の確立と理論解析
6	高崎 亨	京都産業大学法学部	特約講師	年金資本主義;「資本主義の多様性」と金融危機
7	辻 美枝	関西大学商学部	准教授	生命保険会社の恒久的施設と所得の帰属-ドイツとの比較
8	土村 宣明 (共同研究代表者)	常葉大学経営学部	専任講師	家計の近視眼的思考と婚姻・出産の選択
9	得津 晶	東北大学法学部	准教授	生命保険契約における任意法規の意義:消費者契約法10条と無催告失効条項・復活条項
10	仁平 京子	高崎商科大学商学部	講師	生産年齢人口減少社会における家族と世帯の多様化と生命保険商品の販売戦略-ライフコース・アプローチによるライフイベント診断-
11	船津 浩司	同志社大学法学部	准教授	保険会社のグループ経営における会社法と金融監督法の交錯
12	和久津 尚彦	京都大学大学院薬学研究科	助教	医療イノベーションの推進と医療財政の健全化に向けた民間医療保険の役割に関する経済分析

以上

本件に関するお問い合わせ先  
〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1  
公益財団法人 生命保険文化センター  
保険研究室 大谷 拓也(Tel:03-5220-8512)